

平成 20 年度九州電波監視業務統計

図 1-1 混信妨害を受けた無線通信等の内訳

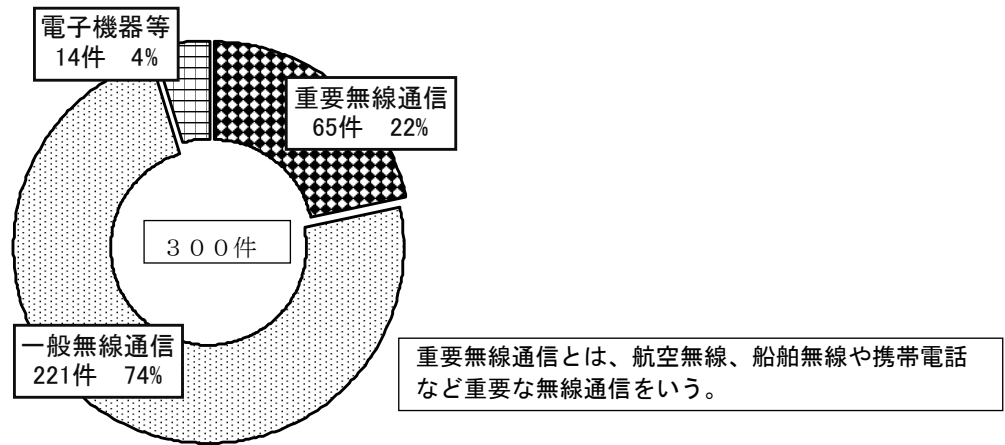


図 1-2 申告の県別内訳

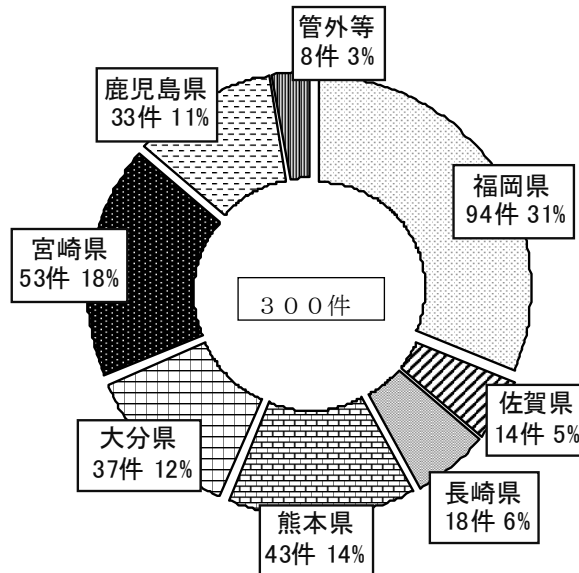


図 1-3 申告件数の推移

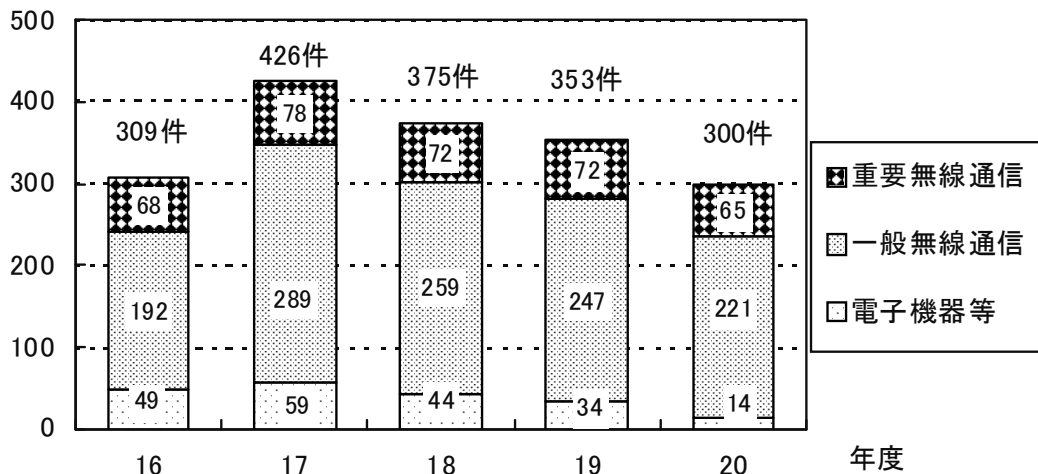
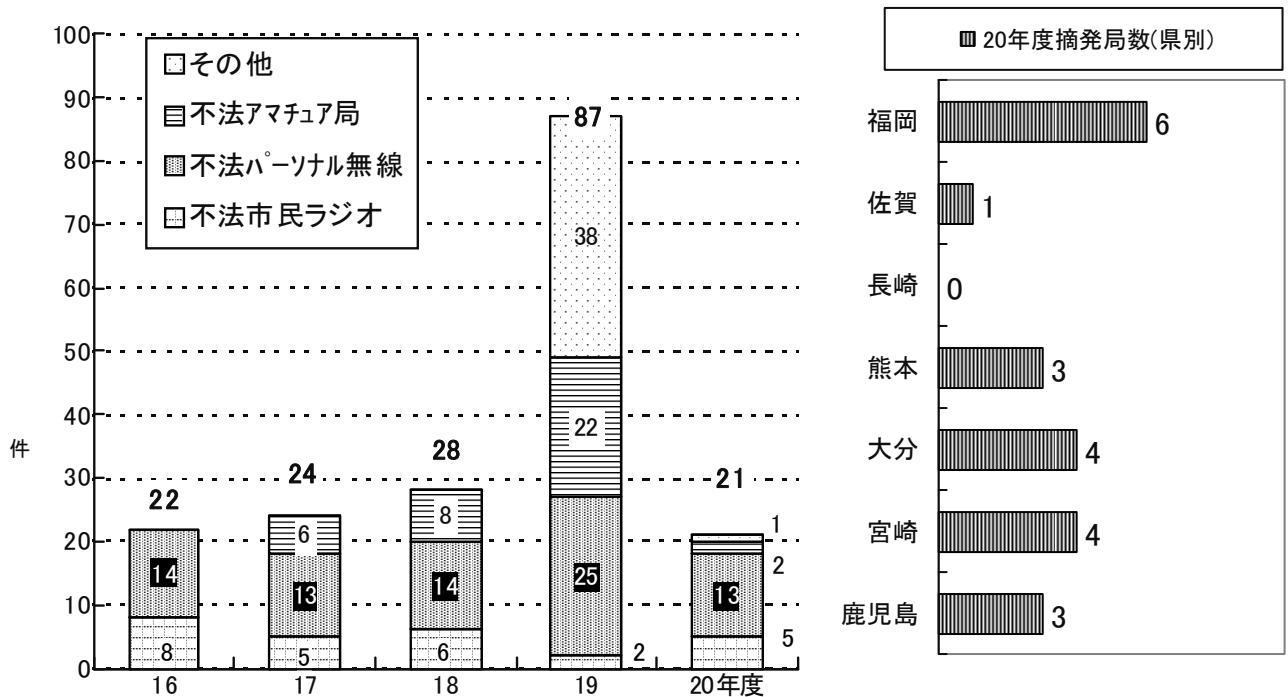
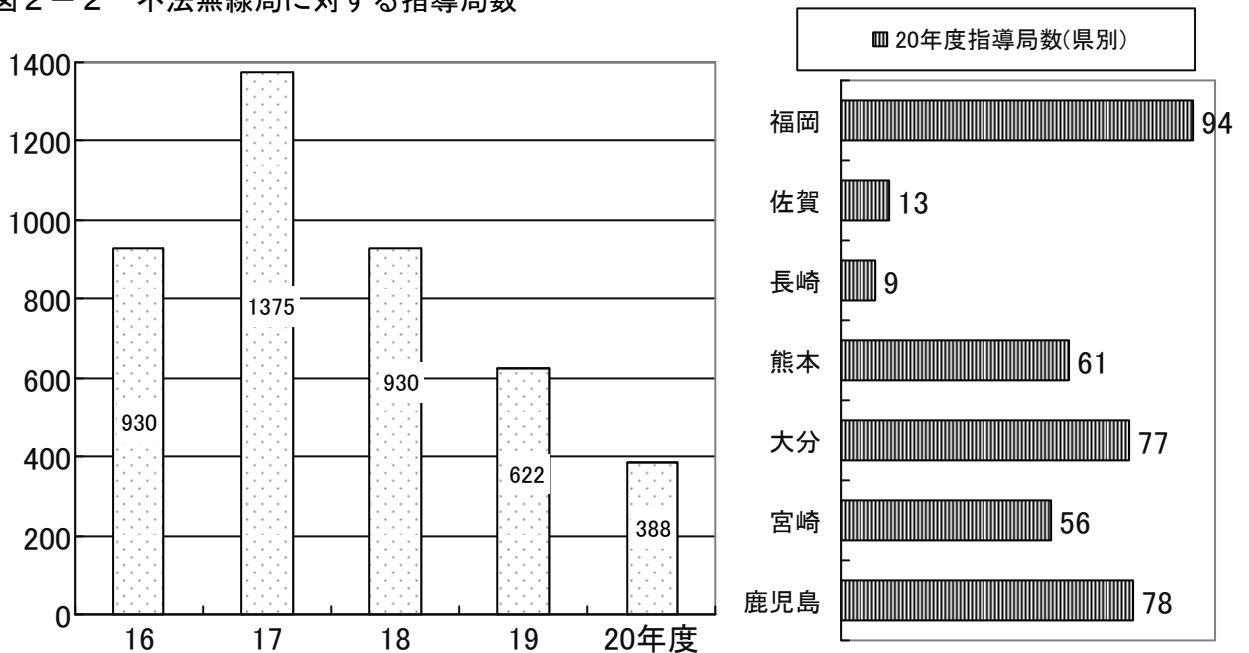


図2-1 警察署・海上保安部との共同取締りによる摘発局数



- ・ 不法アマチュア局；免許を受けずに開局し、指定された以外の電波の使用により、警察、消防・救急用無線に妨害
- ・ 不法パーソナル無線；正規のパーソナル無線を改造し、指定された以外の電波を使用。携帯電話、防災行政無線に混信・妨害。
- ・ 不法市民ラジオ；電力増幅器を付加し非常に強力な電波を発射。テレビ・ラジオ等に混信・妨害。

図2-2 不法無線局に対する指導局数



アンテナの視認等により確認された不法無線局に対しては、電波法令を遵守するよう文書指導。